



550-0013 ユーザー通信
大阪市西区新町1-2-13新町ビル
TEL06-6535-3250/FAX06-6365-3251
E-mail: user@ut-net.jp http://ut-net.jp

平成28年12月5日発行(第179号) 毎月5日発行
年間購読料6,000円 発行所 株式会社ユーザー通信社 発行人 植村和人

MEASUREMENT PRIDE
精密測定機器
UNO 宇野株式会社
URL http://www.uno.co.jp/

植田機械
『UMモールドフェア』など
商社・メーカー各地で催す

関西では「アフターJIMTOF」として、すっかりおなじみのUMモールドフェアは、「世界に通用する国内製造業のものづくりのあり方を、じっくり見直すことができる」工作機械、ソフトウェア、測定機器などの展示、実演を提供する。
今回は「機械・装置関係27社▽CAD/CAM/CAE関係11社▽ツリーング、治具関係、測定器関係16社▽精密金型部品加工6社▽その他11社の計71社」が出展を予定している。

なお、本紙次号(2017年1月・新年号)では詳細、見どころなど、特集記事の掲載を予定している。
また、広島県下、備前、備後、瀬戸内海エリアをカバーする有力機械工具商社のマルヨシ(本社〓広島・府中市府川、金野博旨社長)は、こちらも恒例の「AFTEER JIMTOF 2017」を、来年3月3日(金)〜4日(土)の2日間、福山ビッグロイズ(広島・福山市御幸町)にて、今回はハイテクノロジー、ハイパフォーマンス、ハイオリティの3点をコンセプトに開催する。

一方、メーカーでは、ヤマザキマザックが「JIMTOF 2016 アンコールフェア」として、12月9日(金)〜10日(土)の2日間、ワイルドテクノロジータウン(岐阜・美濃加茂市蜂屋町)を中心に、次世代加工技術と切削技術を融合させたハイブリッドマルチタスクマシンをはじめ、JIMTOFで発表した新技術、新製品を再び公開する。
このほか、タイトルに冠せしていないものの、自ずと「アフターJIMTOF」的な色合い、意味を持つこととなるプライベートショーが控える。
三菱電機は、テーマ「acturing Tomorrow」を掲げ、二次元ファイバレーザ加工機など最新技術、ものづくりへの新提案を多数紹介する。三菱電機メカトロニクスフェア(MMF)を、12月中旬〜来年1月中旬に開催する。
12月9日(金)〜10日(土)の2日間、来年1月に開所10周年を迎える西日本メカトロソリューションセンター(兵庫・尼崎市長洲)で口火を切り、12月15日(木)〜16日(金)の名古屋製作所、FACOMユニケーショ

「MTF 2017」(MITSUBISHI TECHNICAL FAIR)は来年2月にスタート。JIMTOFで披露した新規開発機が登場する。
▽2017年2月7日(火)〜8日(水)〓名古屋会場(ポルトメッセなごや)〓名古屋港区金城ふ頭)▽3月7日(火)〜8日(水)〓大阪会場(花博記念公園鶴見緑地「水の館」/大阪市鶴見区緑地公園)がその日程。
本号が2016年納刊となります。本年もご通読いただき、誠にありがとうございます。

年末、年初は「アフターJIMTOF」へ!
14万7千6百人を動員し、「JIMTOF 2016」が終了した。2年に一度の恒例ながら、業界の流れは、「アフターJIMTOF」の2日間、インターネット商社・ディーラーで区南港北)5号館で、第8回「UMモールドフェア」を開催する。
関西では「アフターJIMTOF」として、すっかりおなじみのUMモールドフェアは、「世界に通用する国内製造業のものづくりのあり方を、じっくり見直すことができる」工作機械、ソフトウェア、測定機器などの展示、実演を提供する。
今回は「機械・装置関係27社▽CAD/CAM/CAE関係11社▽ツリーング、治具関係、測定器関係16社▽精密金型部品加工6社▽その他11社の計71社」が出展を予定している。
なお、本紙次号(2017年1月・新年号)では詳細、見どころなど、特集記事の掲載を予定している。
また、広島県下、備前、備後、瀬戸内海エリアをカバーする有力機械工具商社のマルヨシ(本社〓広島・府中市府川、金野博旨社長)は、こちらも恒例の「AFTEER JIMTOF 2017」を、来年3月3日(金)〜4日(土)の2日間、福山ビッグロイズ(広島・福山市御幸町)にて、今回はハイテクノロジー、ハイパフォーマンス、ハイオリティの3点をコンセプトに開催する。
一方、メーカーでは、ヤマザキマザックが「JIMTOF 2016 アンコールフェア」として、12月9日(金)〜10日(土)の2日間、ワイルドテクノロジータウン(岐阜・美濃加茂市蜂屋町)を中心に、次世代加工技術と切削技術を融合させたハイブリッドマルチタスクマシンをはじめ、JIMTOFで発表した新技術、新製品を再び公開する。
このほか、タイトルに冠せしていないものの、自ずと「アフターJIMTOF」的な色合い、意味を持つこととなるプライベートショーが控える。
三菱電機は、テーマ「acturing Tomorrow」を掲げ、二次元ファイバレーザ加工機など最新技術、ものづくりへの新提案を多数紹介する。三菱電機メカトロニクスフェア(MMF)を、12月中旬〜来年1月中旬に開催する。
12月9日(金)〜10日(土)の2日間、来年1月に開所10周年を迎える西日本メカトロソリューションセンター(兵庫・尼崎市長洲)で口火を切り、12月15日(木)〜16日(金)の名古屋製作所、FACOMユニケーショ

お客様の満足と生産性向上を目指し
最適な商品サービスをご提案します。
TKD 株式会社 タケダキカイ
京都営業所 ☎075-661-1811 FAX.075-661-1824
彦根営業所 ☎0749-26-1801 FAX.0749-26-1803
枚方営業所 ☎072-849-1888 FAX.072-849-1808
東大阪営業所 ☎077-552-7361 FAX.077-552-7371
岐阜営業所 ☎0584-77-5347 FAX.0584-77-5348
三浦営業所 ☎0595-26-2730 FAX.0595-26-2731
尼崎営業所 ☎06-4950-0416 FAX.06-4950-0417
北見営業所 ☎0761-24-0991 FAX.0761-24-0992

地域の発展と技術革新に挑む
リーディングカンパニー
株式会社 植松商会
〒984-8680 宮城県仙台市若林区郡町3丁目7-5
TEL:022-232-5171 FAX:022-284-3801
http://www.uem-net.co.jp/

NIPPON ITF INC.
Geniuscoat 「ジニアスコート」は私たち日本ITFのセラミックコーティングの総称です。
The reason why? お勧めしますITFのコーティング
日本ITFはDreamfulなコーティングをご提供します。
☆非鉄金属、微細加工に最適!
【水素フリーDLC ジニアスコートHA、HAクリア】
●水素フリーDLCでダイヤモンドに次ぐ高硬度
●アルミ、銅合金(真鍮、リン青銅、洋白等)の非鉄軟質金属、亜鉛ニッケル、スズ等のめっき材料プレス成形(曲げ、絞り、抜き)の耐溶着性に優れる!
●精密金型、刃物系には超薄膜HAクリア(0.1μm)!
●摺動性に優れる!
☆ガラスレンズ金型の離形膜用途に最適!
【超平滑水素フリーDLC ジニアスコートHAS】
●ガラスレンズ成形金型専用の水素フリーDLCコーティングが新登場!
●表面の凹凸数が極めて少なくガラスレンズに転写しない超平滑膜!
●レンズ加工に要求される高耐熱性を実現!
●除膜+再コートによる金型リサイクルも可能!
日本アイ・ティ・エフ株式会社
http://www.nippon-itf.co.jp
【本社】〒601-8205 京都市南区久世殿城町575番地
TEL:075-931-6040 FAX:075-931-6166
【梅津工場】〒615-8686 京都市右京区梅津高畝町47番地
TEL:075-873-2161 FAX:075-873-2168
【前橋工場】〒371-8515 前橋市総社町総社2121番地
TEL:027-280-4563 FAX:027-280-4737

MONTHLYボックス席

『TECH Biz EXPO』に1万8千人衆場

「次世代に活かす」新素材やロボットが彩る

11月16～18日、吹上ホール(名古屋市千種区吹上)にて、次世代ものづくり基盤技術産業展『TECH Biz EXPO 2016』が開催され、3日間で17,891人が来場した。

第6回となる今回は、「次世代自動車、航空機などに活かすものづくり」をテーマとするなか、岐阜・各務原市の樹脂製品メーカー、岐阜プラスチックは、熱可塑性樹脂による連続成形技術から誕生した高強度・超軽量素材のハニカムサンドイッチパネル「TECCELL(テクセル)」(※写真)の、さらなる応用をアピールした。

ハニカムコア(蜂の巣状形状)は六角セルの集合体であり、力学的にも強度に優れ、吸音、断熱効果も兼ね備えることから、テクセルにプラスし、「アルミ板を上下に貼り合わせて、ソーラーモジュ



ール」「ガラス繊維で、介護椅子」「不織布で、自動車内装品」「化粧板で、会議用テーブル、天板など」など、あらゆる分野へ応用範囲を拡大している。

また、「AI(人工知能)の進化で広がるロボットの未来」をテーマとする「ロボットシンポジウム2016名古屋」なども同時開催され、トライエンジニアリング(名古屋市)による「ロボットヘミングシステム」(曲げ加工)などの実績が示された。

30年続く伝統—『テクノメッセ東大阪』関く

昨年を上回る7,800人が来場



11月9・10日の2日間、マイドームおおさか(大阪市中央区本町橋)にて、恒例の東大阪市産業展『テクノメッセ東大阪2016』が開催され、昨年を約450人上回る7,836人が来場した。

東大阪商工会議所の主催による同産業展は、30年近く継続開催される伝統のもと、今回は、「魅せます!稼ぐ技」をテーマに、93社が参集した。

東大阪市といえば、「モノづくりの街

として全国に名高いものの、近年は、金属加工業の廃業が著しい傾向にある。

そんななか、現在でも24時間操業し、従業員の平均年齢が30歳代と、「若く活気に満ちあふれている」会社、ヤマコー(東大阪市加納)も出展した。

同社は、熱間鍛造と冷間鍛造の複合化により、切削加工の簡素化や回避など、切削コストの削減と製造効率のアップにつながる、大手部品メーカーでは対応できない技術を持つ。チタン製バイク用クラッチの製造が可能で、高級バイク(レース)向けにPRした。

また、岡山が本社のレーザマックスは、大阪(豊中)ほか日本中にレーザ工場があり、ヤマザキマザック製レーザ加工機の所有全16台は、全国No.1である旨などをアピールした。

6万5千人が『メッセナゴヤ』に衆場

未来交流のテーマに呼応する「新素材」群

10月26～29日の4日間、名古屋市港区金城ふ頭のポートメッセなごやを会場に、『メッセナゴヤ2016』が開催された。

11回目の今回は、「新たな価値を生み出す未来交流」のテーマのもと、1,409社・団体、1,694小間の過去最大規模で開催され、来場者は昨年を上回る64,792人を数えた。

元々の趣旨が「業種、業態の枠を超えた国際総合展示会」だけに、出展者の地域、製品、サービスも多彩。そんななか、「新素材」に焦点を当てれば、沖縄・那覇から出展したトリムは、ビール瓶、ワイン瓶、一升瓶などの分別作業が不要の廃棄ガラスを粉砕、焼結発泡させることで生まれた人工の多孔質軽量発泡資材(軽石)「スーパーソール」(※写真)を



PRした。近年では大手企業が新規事業として、この廃棄ガラス再資源化プラントの導入を始めたことから、注目度が増しているという。

また、青森・三沢市の中屋敷技研は、炭素繊維(CFRP)を一般の樹脂成形と変わらない押出成形、射出成形が可能な「炭素繊維強化熱可塑性樹脂複合材料」を製造できる唯一のメーカーとしてメリットをアピールした。

MITSUI SEIKI

<http://www.mitsuiseiki.co.jp/>

『JIMTOF2016』

ご来場誠にありがとうございました。

さらなる高精度、高機能への挑戦。

NEW



高精度立形マシニングセンタ

Precision Profile Center

PJ812

ジグボラーの高精度位置決めと高精度形状加工を実現する

究極のマザーマシン。

NEW



5軸制御立形マシニングセンタ

Vertex 55X III

最小の設置スペースで最大の加工エリア。精度・剛性をさらにブラッシュアップ。

NEW



高精度ジグ研削盤

J350G

砥石自動切り込みストロークを大幅に拡張。異径穴の連続自動加工範囲が飛躍的に拡大。

NEW



横形マシニングセンタ

HPX 63 II

角スライド機でトップクラスの早送り速度54m/min、加速度0.5Gを達成。



三井精機工業株式会社

〒350-0193 埼玉県比企郡川島町八幡6-13
TEL:049-297-6333(営業推進部)

MONTHLYボックス席

日本アイ・ティ・エフ コーティングセミナー
「DLCをさらに進化させる」(芝原社長)

セラミックコーティングのパイオニア、日本アイ・ティ・エフ(本社=京都市南区久世殿城町)は11月11日、大阪・梅田スカイビルタワーウエストにて、年末恒例のコーティングセミナーを開催した。

今年、「Score tries by our coating! (コーティングで差をつけましょう)」のテーマのもと、ユーザー、商社ら、過去最高となる97名が参加した。

セミナーに先立ち、司会の菅沼



過去最高の97名が参加

直敏常務は、2日前に、米国次期大統領にトランプ氏が当選したことに伴う言葉として、日本語で「青天の霹靂(へきれき)」に当たる「Out Of the Blue」を引き合いに出し、「瓢箪から駒」のように喜ばしいサプライズの意味合いにも使われる旨を、「当社のコーティングの開発、提供がお客様にと

って Out Of the Blue となれば嬉しい」と比喩し、あいさつとした。

続いて、芝原和人社長は、「我々の仕事の指標は、やはり自動車産業。国内の生産量、販売量が減少する環境下で成長し続けるためには、技術動向にいかにか合わせられる強みを持っているか」だと必要性を説いた。

そのうえで、「当社の強みであるDLC(ダイヤモンドライクカーボン)をさらに進化させ、またコーティング装置も進化させ、皆さまのお役に立ちたい」とあいさつした。

さらに、「興味、好奇心を持つこと、シータ波を出すことにより、強い記憶が残る」と補足し、同社講師陣による第1部の「工具・金型へのPVDコーティング適用」「ここまで進化したDLC」、第2部での特別講演、加納真氏(東京工業大学工学院・機械系研究員、明治大学工学部理工学研究科・兼任講師)による『ダイヤモンド?に魅せられて』へといざなった。

加納氏は、日産自動車材料技術部在籍中に水素フリーDLCを世界で初めて乗用車の部品(バルブリフター)に適用した、国内DLC研究の第一人者。

超高精度にして自在
Ultra high-precision and flexibility

その想像を超えるポテンシャルと超高精度レベルは、まさにYASDAの真骨頂...
広がった加工レンジがイノベーションプランの具現化を一歩進める絶好のマシンです

YASDA
Open up the future

NEW
MICRO CENTER
YMC 650

[JIMTOF2016]
ご来場誠にありがとうございました。

安田工業株式会社 URL <http://www.yasda.co.jp> 本社・工場：〒719-0303 岡山県浅口郡里庄町浜中1160 TEL0865-64-2511(代) FAX0865-64-4535 営業所：関東、名古屋、大阪、長野、仙台

BARTOP 自動棒材供給機

極細材から太物材まで、ユーザーのご要望にお応えするバートップ

テーマは「生産性向上サポート!!」
お客様の声をもとに、加工アシスト、省スペース化、作業時間短縮などのご提案をいたします。

[JIMTOF2016]
ご来場誠にありがとうございました。

給材機の下部スペースに「スッポリ」と収まる低床型
中・高圧クーラント装置&オイルクーラー誕生!!

省スペース 低床

OS20VRII [PAT.]
φ4~20mm
モジュラーデザイン化による多様なオプション構成

中圧クーラント装置 ISK-MPC2M

OS32VRII [PAT.]
φ8~32mm
32Vシリーズに25、26、35、38型サイズが新登場

オイルクーラー(オプション) MLCC-07B-N-ISK MRCC-07-N-ISK

高圧クーラント装置 ISK-HPC7M

※設置可能な給材機はお問い合わせください。

OS4RE [PAT.]
時代は細物材→極細材へ
(φ0.5)~4mm
極細材加工を全力サポート

スラッジバキュームクリーナー
ISK-SVC4LII (4Lタイプ)
ISK-SVC10LII (10Lタイプ)

OS12REII [PAT.P]
(φ1)~12mm
材料径φ1mm~φ12mmまで幅広く対応

OS51REII [PAT.]
φ8~51mm
剛性UP、装備機能UP

hirosawa group

BARTOP 検索 www.ikura.com

育良精機株式会社 IKURA SEIKI CO., LTD.

本社・筑波工場 〒300-4297 茨城県つくば市寺具1395-1 ☎029(869)1212(代) FAX 029(869)1083

札幌営業所 ☎011(881)2887(代) 仙台営業所 ☎022(284)4333(代) 長岡出張所 ☎090(1702)3423(携帯) 群馬営業所 ☎0270(75)1727(代) 北関東営業所 ☎029(869)1080(代)

東京営業所 ☎03(3832)2001(代) 山梨営業所 ☎0554(62)1212(代) 長野営業所 ☎0266(53)4481(代) 中部駐在所 ☎0536(26)2001(代) 名古屋営業所 ☎052(721)1667(代)

大阪営業所 ☎06(6748)1111(代) 広島営業所 ☎082(273)7254(代) 福岡営業所 ☎092(503)2487(代) タイ工場 ☎+66(2182)5231(代) 韓国支店 ☎+82(31)385-5246(代)

中国工場 ☎+86(27)84738305(代)

B: 省力機器事業部 T: 工具事業部

『JIMTOF2016』ピクトリアル

OKK 新規事業含む技術革新へ「NeoChallenge」

OKK (本社=兵庫県伊丹市北伊丹) は、JIMTOF2016 会期中の11月18日、国内外のOKK会会員の懇親の場として、恒例の「OKK 会国際パーティー」を催した。



OKK 会・千葉靖男会長 (兼松 KGK 社長) のあいさつに続き、OKK・宮島義嗣社長 (※写真) は、「つい先ほど、日工会による16年度の工作機械受注額の見通しが、年初の1兆5千5百億円から、1兆3千億円に下方修正された」と報告したうえで、「当社としても、まだ

堅調な国内需要を牽引し、新たな目標達成に向け、皆様のご支援を賜りたい」とあいさつした。

宮島社長は引き続き、中長期経営計画 (2016 ~ 2025 年度の10年間) として、次の50年・100年を見据え、徹底した品質とサービスの強化、新規事業を含む技術の革新、財務体質の強化の3点に重点を置く経営計画「NeoChallenge」を発表。売上高の到達目標として、18年度・300億円、22年度・400億円、25年度・500億円を掲げた。

さらに、初披露した超重切削加工の新機種「MCH6300R」についてなど、出展機種の説明へと続いた。

三菱マテリアル JIMTOFツアー懇親パーティーに200社

三菱マテリアル 加工事業カンパニー (本社=東京都千代田区大手町) は JIMTOF2016 会期中の11月18日、全国の特約店約200社を JIMTOF ツアーに招待し、グランドニッコー東京台場にて懇親パーティーを開いた。

鶴巻三三男カンパニープレジデントは謝辞とともに、「AI やロボットといった世の中の流れには当然、追従するが、それらを含め全ての原点は『人』である」と、3年前より、あらためて「人」に重点を置き取り組んでいる旨を強調。

加えて、教育プログラム「切削アカデミー」の開催に、11月までに計10回、162人が参加して



いることや、「夢のある次世代工具」部門の発案による、まだ実用化には至っていない工具が、今回の JIMTOF ブースに参考出品している件などの報告を織り交ぜ、あいさつとした。

続いて、山本元治営業本部長は、「IoT なども工具がなければ夢物語、全ての根幹は工具。『売る』ことは泥臭いことだが、これからは泥臭く、地道に、工具を売っていきましょう」と会場を鼓舞し、乾杯の音頭をとった (※写真)。

DMG 森精機 「全世界の工作機械ユーザーは31万社」

DMG 森精機 (本社=名古屋市 中村区名駅) は、JIMTOF2016 会期中の11月17日にテクニカルプレス会見を開き、さまざまな見所と最新の取り組みを説明したあと、出展社中最大エリア (2,160 m²) へのブースツアーを行った。

ブースでは、世界初公開を含む20種類の『DMG MORI Technology Cycles』や、IoT によるスマートマシン、スマートファクトリー、スマートカンパニーを推進する最新のソリューションを、プロの俳優が簡潔に表現し、紹介した。

プレス会見に、DMG MORI AG のクリスチャン・トーネス



CEO とともに臨んだ森雅彦社長 (※写真左) は、全世界の工作機械消費額や四半期連結受注にふれたあと、「全世界の工作機械ユーザーは既存・潜在併せ約31万社。うち約半分が何らかの形で当社の既存ユーザー。また、東京の半径2km内には約7万社、半径200kmでは約1万5千社の既存・潜在ユーザーが存在している。その意味では JIMTOF のような大きなショーは、大変重要である」と述べた。

『JIMTOF2016』の動員147,602人 史上最大規模の開催に過去最高の来場者



『JIMTOF2016 (第28回日本国際工作機械見本市)』が、11月17日~22日の6日間、東京ビッグサイト (東京・江東区有明) で開催された。

新展示棟東7・8ホールのこけら落としも加わり、史上最大の規模となった今回の来場者は147,602人 (うち海外から11,585人) を数え、目標の14万人はもとより、過去最高だった2008年の14万2千人を更新した。

会期初日の11月17日の午前8時30分からは開会式が行われ、主催者を代表し、日本工作機械工業会 (日工会) の花木義磨会長 (オークマ社長) は次の旨、あいさつを述べた。

「現在、世界の製造現場では、IoT 技術を高度に活かしたスマートマニ

ュファクチャリング、スマートファクトリーといった新たな生産体制の構築が進んでおり、会場でも革新的な加工技術や新たなソリューションが積極的に提案される。来場の方々には、このような、ものづくりの新たな息吹を感じていただきたい」

さらに、臨席の来賓、経済産業省 糟谷敏秀製造産業局長、中西充東京都副知事からの祝辞が続いた。

生産性向上への必須アイテム
ドリル・リーマ・カッター・DIA・パッシング
製造工程の短縮化に寄与

和光技研工業株式会社
〒448-0013 愛知県刈谷市恩田町4丁目8番2
TEL.0566-21-5233 FAX.0566-21-6537
E-mail : t.itoh@wakogiken.co.jp
http://www.wakogiken.co.jp

先進技術で豊かな未来を——

ELECTRIC ELECTRONICS TECHNOLOGY

未来指向というチカラ。

設備ソリューション
半導体ソリューション
FAソリューション
ITソリューション
受託製造ソリューション
環境・省エネルギーソリューション

+ 技術力 立花エレテックは電機・電子の「技術商社」です。トータルソリューションで価値ある未来を創造します——。

株式会社 立花エレテック
TACHIBANA ELETECH

東証第一部 (証券コード:8159)
本社/〒550-8555 大阪市西区西本町1-13-25 TEL:06-6539-8800
支社/東京・名古屋
支店/東関東・北関東・神奈川・三河・北陸・三重・滋賀・南大阪・神戸・姫路・広島・四国・九州 他2営業所
海外/香港・シンガポール・台湾・上海・韓国・タイ・インドネシア
北京・深圳・武漢・大連・青島・マレーシア
http://www.tachibana.co.jp/

『JIMTOF2016』ピクトリアル

シーケービー 『TX7』に待望のリニアが登場!



オーストラリアの工具研削盤メーカー ANCA 社の日本総代理店・シーケービー(本社=東京都渋谷区渋谷、中川貴夫社長)は、高精度&高剛性マシンの CNC 工具研削盤『TX7 LINEAR』を実機展示した。

また併せて、『LinX リニアモーター』

の实物モデルを稼働展示した(※写真手前)。

X・Y・Z 軸にリニアモーターを搭載し低摩擦性を実現した TX7 は、ANCA 社オリジナル CNC (最新リリース)のソフトウェア『Toolroom 2016 RN33』とサーボドライブシステムにより、さらに高速・高制御が可能となった。

シーケービーの営業担当者は、「ANCA 社のリニアモーターの完成度の高さがうかがえる」と、自信のほどをのぞかせた。

オーエスジー スペシャルイベントで宇宙部品加工にも言及

オーエスジー(本社=愛知県豊川市本野ヶ原、石川則男社長)は、油穴付き超硬スパイラルタップ『A-CSF』、油穴付き超硬ハンドタップ『A-CHT』などを披露した。

また、会期中の11月18日午前にはスペシャルイベントとして、オーエスジーがスポンサーする宇宙ミッション『IDEA OSG 1』(スペースデブリ観測衛星の打ち上げ)に関し、宇宙飛行士の山崎直子氏とアストロスケール社の山崎泰教氏がミニステージに登壇し、トークショーを繰り広げた(※写真)。

途中、オーエスジー開発グループの藤井尉仁氏も加わり、オーエスジーが手掛ける「宇宙部品」の加工についても言及。「超超ジェ



ラルミンが多い」「軽量化を追求した設計」など特徴にふれた。

サンドビック



サンドビック コロマントカンパニー(本社=名古屋市名東区上社、高屋政一カンパニープレジデント)は、コロプラス・プラットフォームやサイレントツールを前面に展開。

安田工業



安田工業(本社=岡山県里庄町浜中、安田拓人社長)は、YMC シリーズの新機種、MICRO CENTER『YMC 650』を会場発表した。その思わぬカラーリングが斬新だった。

育良精機



毎回趣向を凝らしたブースを演出する育良精機(本社=茨城県つくば市寺具、曾根栄二社長)は今回、「BARTOP を使って作られた精密コマで遊ぼう」コーナーを新設した。

メイコーマシン



メイコーマシン(大阪府和泉市阪本町、中井敏文社長)の手動回転工具が外国人来場者に大受け。「この展示品を今すぐ持って帰りたい」という声が後を絶たなかったという。

INTELLIGENT COOLANT FLOW

AFCではクーラント穴をお客様の工具の用途に合わせて設定することができます。穴数、穴形状、穴位置、またそれらを65°までねじる事もできる為、事実上無限大の用途に合わせて設定することが可能なのです。またリピート品に関しては標準化も可能です。最高品質の原材料のみから作られた超合金製品は性能と価値を兼ね備えた安定性の高い長寿命の工具を保証致します。



『JIMTOF2016』
ご来場誠にありがとうございました。

AFCジャパン株式会社
03 5692 6600 www.afcarbide.jp



MONTHLYボックス席

立花エレテック 上期決算発表

FAシステム事業の売上高が前期比で微増

電機・電子技術商社のリーディングカンパニー、立花エレテック(本社・大阪市西区西本町)は、平成29年3月期第2四半期(平成28年4月1日～9月30日)の連結業績を発表した。

売上高は760億3,200万円(前年同四半期増減率4.3%減)、営業利益は22億5,000万円(同13.1%減)、経常利益は22億2,500万円(同18.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は15億4,100万円(同14.0%減)。

渡邊武雄社長は、「不本意ながら、久々の減収減益の発表」と口火を切りながらも、「そこまで(深刻)ではない」と概観。前年同期比では、本体の売上高は99.4%、

利益項目でも99.7%と、いずれも、ほぼ前年並みに推移している点に加え、前年が上期としては最高の利益率を収めたことから、「その比較で見れば、下落幅が大きいように映る」と説明した。

そのうえで、中長期経営計画「C.C.J2200」推進のためにキャリア人材採用などの先行投資費用と、為替差損の拡大も加わった結果と中身を分析。「決して、本体の営業そのものが不調だったわけではない。現下の環境を考慮すれば、むしろ頑張りには評価できる」と強調した。

上期は、「8月をボトムとし、芳しくない景況感が漂っていた」とするなか、FAシステム事業は、

営業利益では前年同期比17.0%減の16億300万円だったものの、鉄鋼プラントなどの大口案件が寄与し、売上高では398億7,100万円と前年同期比0.6%増をキープした。

通期の見通しについては、「売上高、利益とも過去最高だった前下期の非常に良い数字との対比になるが、下期はそれなりに回復するのではないか」と業績予想を据



渡邊武雄社長(於、東証大阪取引所)

え置いた。

また、今年9月に創業95周年を迎えたことから、期末配当において、1株当たり2円の記念配当を実施すると発表した。

故・大沢輝秀氏(オーエスジー会長)「お別れの会」営まれる



▲大沢家を代表し謝辞を述べるオーエスジー大沢伸朗常務

9月20日に78歳で亡くなった故・大沢輝秀氏(オーエスジー会長)のお別れの会が11月1日、愛知県豊川市一宮町のオーエスジー

関係者など、午前、午後合わせ2千500名を超える人々が訪れた。

委員を務めたオーエスジー石川剛男社長は追悼の辞として、「大沢会長の経営手法の多くは、切削工具業界では極めて斬新で、時には奇抜な、さまざまな政策は『大沢輝秀流』という独特の価値観を伴い、一旦決めたものは、決してブレることはなかった。それが根付き、オーエスジーの社風へと昇華していった。また、その人

心掌握の名人ぶりは企業活動に留まらず、経済界、商工会議所、ロータリー、バスケットボールの世界にまでおよび『大沢ワールド』を構築していた」旨、述べた。

返られた。昭和36年(23歳)に入社後、2年間の英国留学経験を活かし、昭和43年に米国・シカゴに現地法人を設立し、陣頭指揮を執った際、知名度の低い日本の工具メーカーの名をいちはやく広めるためにとった大胆な行動が、広大な米国全土を自家用飛行機を使った「空飛ぶセールスマン」ともいえる営業手法だった

「第2の創業」や「出稼ぎ地球会社」の標榜など、在りし日の、枚挙にいとまがないエピソードに参列者は思いを馳せ、唸んだ。

映像の最後は、「あの映像がとうていりさんがとうていりさん(英国留学時代からのニックネーム)で締め括られ、故人の長男であるオーエスジー大沢伸朗常務が、「一企業人としてだけでなく、家族の父としても

素晴らしい人物だった。常に「人間力を磨け」と教えられてきたが、この花祭壇の遺影(肖像画)のようなやさしく微笑む顔を見た素晴らしい人物だった。常に「人間力を磨け」と教えられてきたが、この花祭壇の遺影(肖像画)のようなやさしく微笑む顔を見た

生産効率の向上や作業時間の短縮、工具に求められる高い精度、耐久性、面粗度の向上など、あらゆるニーズにお応えします。

株式会社ノダ精工

ブラシの110番
(商標登録 第5141681号)
お問い合わせ
TEL 0120-689-110 (代)
受付時間: 朝9時～夕方6時 定休日: 毎週土・日・祝日
カタログ請求はFAXで(年中無休24時間)
FAX 0120-785-150 (代)
<http://www.brush110.com>
E-mail: nsk@brush110.com

株式会社 鳴門屋
〒577-8533 大阪府柏田本町10番11号
LZLSHIO 電話(06)5728-0110(代) FAX(06)5727-5150(代)
全国の有名工具店でお求めいただけます。

日本国内5年保証
DMG森精機
DMG森精機は、通常日本国内で販売する

「セロスクリップ・ブラチナ」の販売を開始した。

DMG森精機は、通常日本国内で販売する

新たな
ミーリングスタンダード

超硬防振型エンドミル
AE-VMS

The A Brand

高能率・多機能タップ

A-TAP

幅広い被削材、機械に対応

The A Brand

オーエスジー株式会社
www.osg.co.jp

ものづくり伝承

『ライナーーツ』



ツーリングコンシェルジュ・清水浩の『実践ツーリング技術』(FTE) 編②

情報の共有とは「普遍的な技術や宿命的な現象の認識」

被削材のアルミは鋳鉄や鋼材などと比較して弾性度が高く、スプリングバックによって切れ刃が通過直後でも加工面が浮動するので、数ミクロンながら後刃が切削するため、ところどころですが、切れ刃筋(Tooth Mark)は避けられない現象なのです。

したがって、設備やカタによる対策はほとんど不可能です。この記述に

先立ち、工具メーカーの専門の技術者に確認しましたが、ヒーリングが理解できない方もおられ、技術伝承に限界のあることも知りました。

一方、この綾目を指摘する品質管理担当者が、発生する原因や、なくすることができない理由を知る機会がほとんどなく、外観で評価することはやむを得ないと思われ、ましてや、大手企業のように

生産技術、現場加工、測定・評価部署ごとに組織化されていることは仕方ありませんが、今回のような課題についてはお互いに話し合う場面が少ないので、最近には特に横通しや、情報の共有化などと叫ばれている背景が、今回の経験からも納得できました。

情報の共有とは、単に「知り合う」のではなく、そこに存在する「普遍的

な技術や宿命的な現象も認識」しあいながらノウハウとして集約し、今後の若手社員に伝承しなければなりません。

品質評価には外観が重要な場合がありますが、まず数値化によって評価する仕組みを定着させないと無駄な費用や時間を要します。今回の場合は面粗さが10μm以下と定められているのでそれを判断基準に置き、模様

などの個人的な判断で評価することは避けなければと思いました。

今回は綾目ですが、その他の細かな加工現象(コバ欠け、わずかな加工キズなど)が、完成品として真に悪影響なのか...ジャッジする人は広い視野で、冷静な判断力が重要になります。(続く)

〈清水浩〉

「現代の名工」DMG森精機社員から選出

「卓越した技能者(現代の名工)」に選出された。谷戸氏(伊賀横形・大型マシニングセンター製造部 横形基本精度課 横形基本精度係長/49歳)は昭和60(1985)年に入社し、オペレーターとして機械加

工に従事した後、23年間にわたり工作機械の組み立て業務に携わってきた。今回表彰された「ポ

リネーション」は、工作精度を極限まで引き出しながら効率よく短時間で作業することに注力している。卓越した技能を有していることを認められ

移動部分に対するボルトねじの取り付け誤差(平行度)を、通常は0.01mm以内にするところを半分以下に抑えることができる。さらに、たわみやひずみなく組み立てを行うことで、ボルトねじの

寿命を長くし、切削時にも取り組んできた。谷戸氏は長年にわたる鍛錬を重ねて技能向上に努めてきただけでなく、「正・速・美」をモットーに、次世代の技能修得者に育成に



お客様の声が集まって、未来になる。0への挑戦。

[JIMTOF2016] ご来場誠にありがとうございました。

SHIGIYAには、お客様の求められることにお応えするのみならず新しい価値を提供したい、という強い思いがあります。全社一丸となり、お客様の求める価値とは何か?技術とは何か?を追求し、製品やコア技術のゼロからの見直しを推進しています。「今まで以上にお客様と繋がること」その強い思いを原動力に、お客様と未来のためにチャレンジし続けていきます。



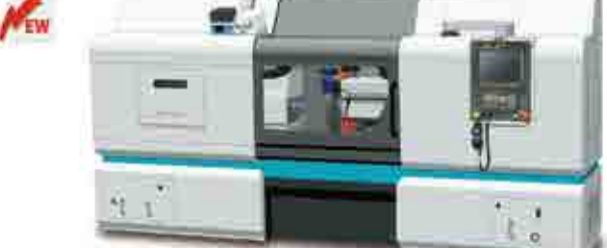
CNC円筒研削盤 GPL-30C.100 0への追求で、より高い剛性と回転精度及び熱変位対策を実現。



CNCアンギュラ円筒研削盤 GAE-30C.50 高剛性ベッドと動圧5点軸受により、高精度・高能率研削が可能。



CNC偏心ピン/ポリゴン研削盤 GPES-30C.25 偏心ピン/ポリゴン形状を自由自在に高品位・高精度・高能率研削が可能。



CNC万能研削盤 GSU-40C.75 といし台がNC旋回、といし取付パターンにより、様々な研削加工への対応が可能。

円筒研削盤の 株式会社 シギヤ精機製作所 URL http://www.shigiya.co.jp

本社・工場 広島県福山市箕島町5378 TEL(084)953-6631 営業所 東京 TEL(048)250-6085 名古屋 TEL(052)822-7011 大阪 TEL(06)6304-1105 出張所 太田 TEL(0276)49-3661 浜松 TEL(053)465-2700 現地法人 アメリカ タイ 中国 韓国

産業・工業・機械 基板用硝子

耐熱用硝子 電子用硝子 石英硝子

光学研磨硝子 バイレックス バイコール

平岡特殊硝子製作株式会社

〒550-0013 大阪市西区新町4-7-8 TEL.06-6531-2505 FAX.06-6538-2225

UT

第7回

私だけのスカウティングレポート



550-0013
大阪市西区新町1-2-13新町ビル
TEL06-6535-3250/FAX06-6365-3251

EIGA 日本総代理
栄華商事 株式会社
http://www.eigashoj.com
TEL050-3795-8007



タンガロイ 木下聡社長(前編)

「開発者」比率は全従業員の10%

JIMTOF2016で、「倍速切削」を実現する最新インベーションを提案したタンガロイ(本社=福島県いわき市好間工業団地)。

「IMCグループ会社へ、8年が経過し、社となりタンガロイ ほぼ完了しています。」

な時期もあったか?
木下 そうですね、製造方法において難しかったと思いまも、かつてのタンガロイでは自動車メーカーのような1個流しでした。

企業成長のベースは「良い製造の構築」

「人材の構成面で、企業文化が変わった象徴は」
木下 開発者の構成比率がどんどんと増えていることで

開発陣は平均年齢28歳の若さ

「開発部門の平均年齢、トレーニングについて」
木下 特に開発陣は若く、平均年齢は28歳くらいです。

自動車メーカーへの駐在で「人材育成」

「自動車メーカーへの駐在は、現在でも続いている?」
木下 はい、これも人材育成のひとつといえます。

「人はスピードで成長する」

「IMCグループのマーケティング活動、特に、コンペティター追従の「速さ」には定評がある」
木下 コンペティターの情報収集は日々、技術者にアナウンスし

IMC流 「枠を超えた発想を持つ」に学ぶ

「枠を超えた発想を持つ」に学ぶ
木下 「枠を超えた発想を持つ」というのは、成長のベースになるので、「良い発想が眠らないように」していただきます。

丸山ヨシ株式会社
E-mail: info@mf-maruyoshi.co.jp
URL: http://www.mf-maruyoshi.co.jp